

沿岸養殖通報(第7報)

【種がき 平成22年8月5日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁政部
宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。試験連への付着状況及び研究会による調査結果をお知らせします。

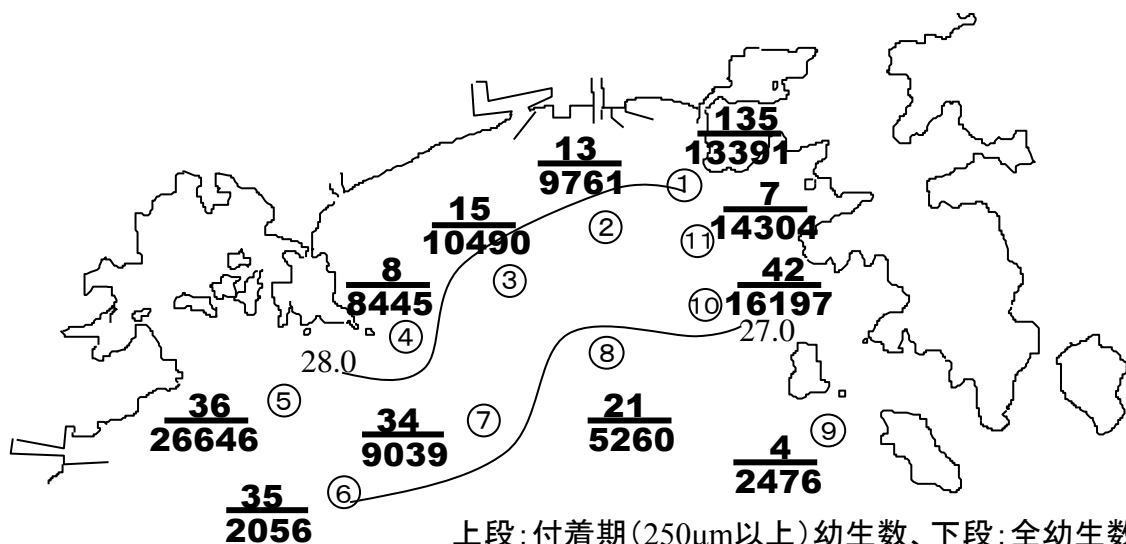
[概況]

1. 石巻湾の表面水温は26.7~28.5℃、比重は18.2~23.3でした。
2. 殻長150μm以下の小型幼生が全ての調査点で1,000個/100L以上観察され、特に沿岸部の調査点では10,000個/100L以上観察されているところもあります。また、多くの調査点で殻長250μmを超える大型幼生が数十個/100L観察され、特に石巻湾奥のSt.1では135個/100L観察されています。
3. 研究会による調査では、ほとんどの漁場で殻長150μm以下の小型幼生が数千~数万個/100L観察されています。また、一部で殻長250μmを超える大型幼生が数十~100個/100L観察されています。
4. 佐須浜のセンター試験連では、8月3~5日の間、原盤1枚1日当たりそれぞれ81.2、83.4及び32.8個の付着が観察されました。
5. 松島湾周辺では原盤の投入が進んでおり、一部ではほぼ終了した模様です。

▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

H22 8月5日 9:04~11:48 晴れ

調査点	表層水温(℃)	比重(σ ₁₅)	透明度(m)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	
1	28.0	22.0	3.0	92	11,916	1,144	104	135	13,391
2	27.5	18.2	2.5	45	9,438	254	11	13	9,761
3	27.2	20.7	2.5	24	10,058	368	25	15	10,490
4	28.5	18.6	2.0	35	8,235	158	9	8	8,445
5	27.8	19.9	2.5	40	23,425	3,080	65	36	26,646
6	27.0	23.2	7.0	26	1,289	669	37	35	2,056
7	27.6	22.4	3.0	266	7,149	1,515	75	34	9,039
8	26.8	23.1	9.0	234	4,030	912	63	21	5,260
9	26.7	23.1	12.0	71	1,606	781	14	4	2,476
10	27.2	23.3	7.0	817	13,775	1,510	53	42	16,197
11	27.4	23.3	5.0	1,015	12,875	398	9	7	14,304



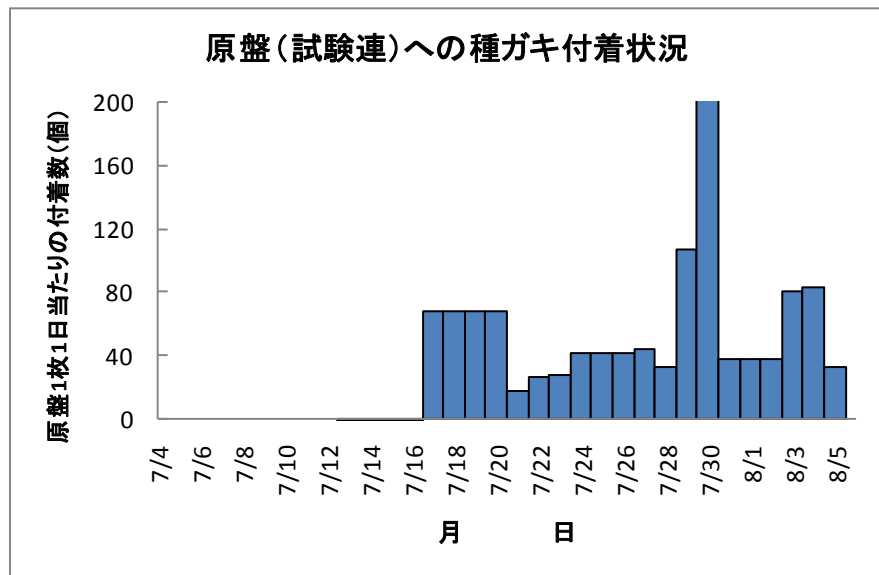
▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温 (°C)	比重 (σ 15)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					合計
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	
石巻東部	君ヶ根	8月4日	27.0		1,000	100	10			1,110
	君ヶ根沖		27.5		1,000	100	10			1,110
	富貴浦前	PM:1:00	26.5		1,000	10	10			1,020
	鹿立前		26.5		100	10	5			115
石巻湾	松前	8月5日	28.0	23.5	10,000	15,000	30	2	0	25,032
	基幹滞		28.0	23.5	100	3,000	35	1	0	3,136
	尾崎	PM:12:00	28.0	24.5	2,500	5,000	70	7	35	7,612
	生草		27.5	22.3	300	1,000	60	5	7	1,372
	新免4号(沖)		28.0	22.5	8,000	2,000	60	7	12	10,079
	新免4号(岸)		27.0	23.2	10,000	8,000	40	5	4	18,049
	長浜(東)		27.0	23.2	1,000	600	100	5	8	1,713
	長浜(西)		27.0	23.2	10,000	7,000	70	2	1	17,073
鳴瀬町	樺山	8月4日	28.0		38	12	2	1	1	54
	中の浜		26.5		150	20	5	1	0	176
	津島		28.2		225	120	24	8	6	383
	石浜		27.2		2,100	800	80	150	100	3,230
	鐘島		27.6		2,700	800	1,600	8	15	5,123
浦戸東部	かじ山前	8月4日	26.5			2,415	132	7	5	2,559
	赤藻崎		25.5			7,728	760	45	38	8,571
	元屋敷		25.5			9,177	456	7	7	9,647
	舞島		26.0			7,728	608	32	40	8,408

○研究会の調査結果

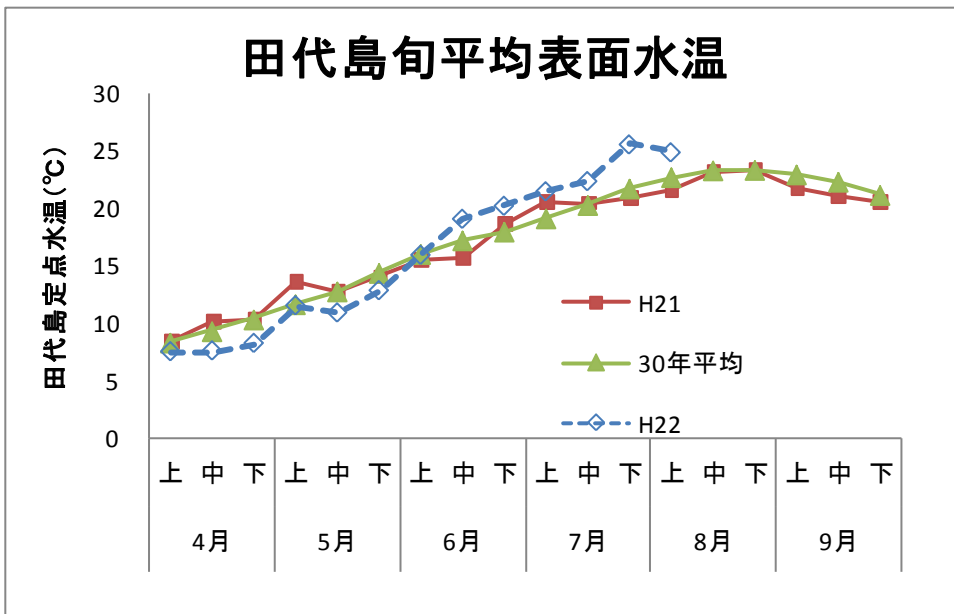
ほとんどの漁場で殻長150μm以下の小型幼生が数千～数万個/100L 観察されている。また、一部の漁場で殻長250μmを超える大型幼生が数十～100個/100L観察されている。

▼試験連への付着状況



○ 佐須浜のセンター試験連では、8月3～5日の間、原盤1枚1日当たりそれぞれ81.2、83.4及び32.8個の付着が観察された。

▼水温の動向



○田代島定点の旬平均水温(表層)

7月下旬は平年より4℃程度高めで推移し、8月も引き続き水温の高い状態が続いている。

▼東北地方の週間予報(8月5日仙台管区气象台発表)

東北地方

向こう一週間、期間の中頃までは、高気圧に覆われて晴れる日が多いでしょう。期間の終わりは、気圧の谷の影響により雨の降る日がある見込みです。

最高気温・最低気温ともに平年より高く、期間の前半は、かなり高い日があるでしょう。

熱中症など健康管理や、農作物の管理に注意してください

[連絡事項]

1. 殻長150μm以下の小型幼生がセンターの調査及び地先の調査で多数出現しています。また、一部で殻長250μm以上の大型幼生が多数出現しています。原盤投入にあたっては幼生調査を強化し、これら大型幼生の動向に注意してください。
2. 各地先での浮遊幼生観測結果は水産技術総合センター養殖生産部まで FAX (0225-97-3444)で連絡下さい。また、すでに原盤の投入が終了した地先においては原盤への付着状況についても連絡下さい。
3. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
4. 次回の通報発行は8月9日(月)の予定です。